



2025年月 4月17日

各 位

会社名	株式会社雨風太陽	
代表者名	代表取締役社長	高橋 博之
	(コード番号：5616	東証グロース市場)
問合せ先	コーポレート本部長	楡金 和哉
		(TEL.03-6278-7890)

米国関税政策による当社業績への影響に関するお知らせ

当社は、昨今の米国政府における関税政策による当社業績への影響について、下記の通りお知らせいたします。

1. 概要

当社が食品事業として運営する産直アプリ「ポケットマルシェ」には、2025年3月末時点で全国各地から約8,600人の生産者が登録しています。本アプリは、生産者が自ら価格を設定し、消費者に直接生産物を販売できるプラットフォームであり、生産者の安定的な所得向上に寄与しています。また、旅行事業における子ども向け企画旅行「ポケマルおやこ地方留学」は、2024年の夏季に全国12拠点で開催しており、国内の都市住民が地方の農山漁村に滞在して自然や文化を体験することを通じて、農山漁村の活性化に貢献しています。さらに、自治体事業では地方自治体と連携した支援サービスを展開しており、地方の課題解決に取り組んでおります。

このように、当社は主に国内市場向けにサービスを展開しており、現時点で米国向けの製品や原材料等の輸出入を行っておらず、当社事業への直接的な影響はないことから、昨今の米国政府における関税政策による当社業績への影響は軽微であると判断しております。

2. 今後の見通し

上記の通り、昨今の米国政府における関税政策による当社業績への影響は軽微であると考えております。

一方で、これまでは、リカードが提唱した比較優位説に基づく自由貿易体制を前提とするグローバル経済の発展によって我が国は恩恵を受けてきましたが、世界人口は今後も増加する見込みであり、有限な資源の争奪は年々激化することが考えられます。このような状況において、我が国では四半世紀ぶりに改正された食料・農業・農村基本法の中で食糧安全保障が明確に位置づけられ、また食料供給困難事態対策法が今年より施行される等、食糧安全保障のあり方が大きく見直されています。我が国の一次産業における生産現場の現状を鑑みても、国内の生産基盤の強化は不可欠であり、生産者が再生産可能な販売価格を直接設定することができる「ポケットマルシェ」の貢献はより大きくなると考えております。また、地方から都市への人の流れを生んだ江戸時代の参勤交代が有効な内需拡大策だったように、都市から地方への人の流れをつくる関係人口の創出は現代の逆参勤交代と言え、当社が提供する「ポケマルおやこ地方留学」や宿泊予約サイト「STAY JAPAN」等のサービスによって、関係人口の創出による内需拡大への貢献はより大きくなると考えております。

当社が事業展開する市場環境の変化を注視しつつ、柔軟かつ迅速な対応を行いながら
業容拡大に取り組んで参ります。

また、今後開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

以上